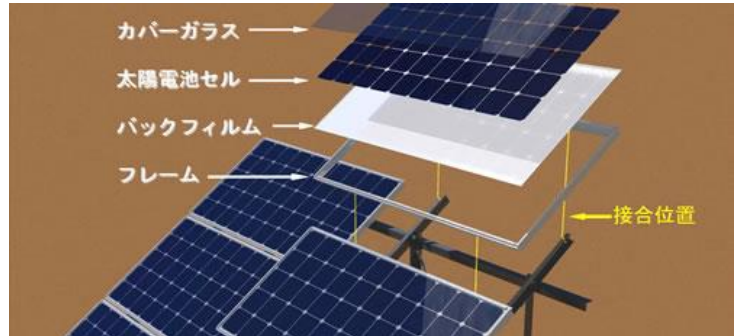


AD-Tech COAT ソーラーパネル施工要領

作成日： 2022.3月28改訂

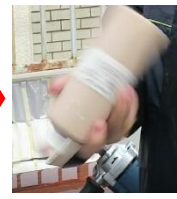
対象基材： 太陽光パネル表面のカバーガラス



使用薬剤： K-1006CP06 (研磨剤入り)



振る



よく振る

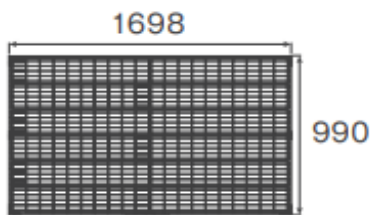


研磨材が沈降している状態

分散途中の状態

完全に分散した状態

使用量 (目安)： 薬剤 500gで約 45㎡の施工が可能



1,698mm×990mm (例；京セラ「産業用太陽電池モジュール」を引用)

左記のパネル表面 ㎡数： 約 1.68㎡

薬剤： 約 18.7g/枚を使用

施工可能枚数： 約 26.8枚

推定所要時間： 作業台上での施工であれば約4～5分/枚 (現場環境によって異なります。)



使用機材：

ポリッシャー



- 左記の写真は リョービ製「PE-2010」です。
- その他のポリッシャーでも問題ございません。

ウールバフ



- ウールバフは短毛の物をお選びください。
- 直径は大きいものが効率的です。
- 左記写真は 直径 18cmのバフです。

手持ちパッド



- 左記の写真は特注品です。
- お問い合わせください。

マイクロファイバークロス



- 通常のタオルでの施工は控えてください
綿油が付着し撥水の原因となります。
- 平織マイクロファイバークロスの使用を
お薦めします。

シャンパー



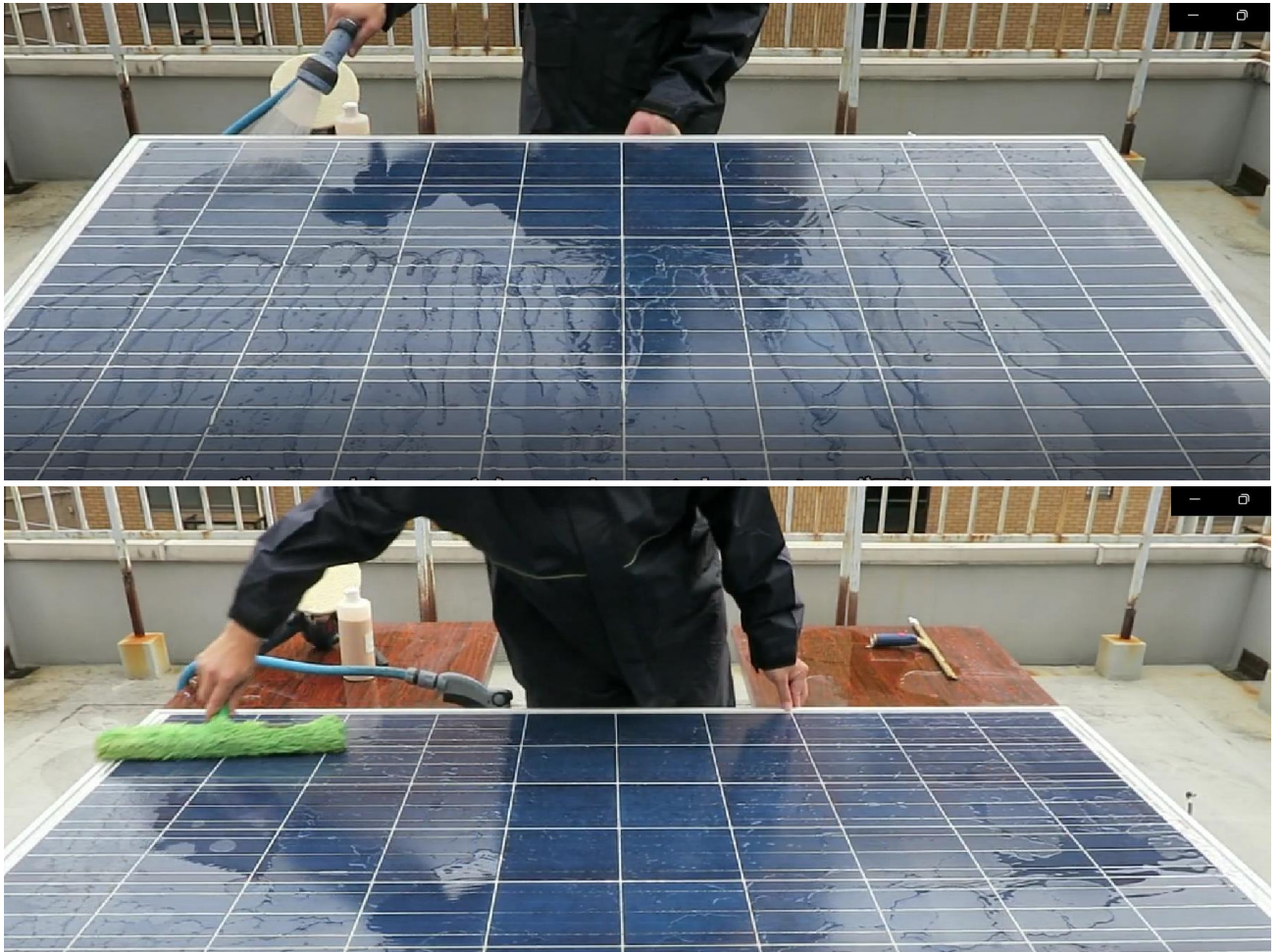
スクイージー



1 太陽光パネル表面の施工前洗浄

(動画参照No.1)

- 1 パネル表面に砂・ホコリ・ゴミ等の汚れがある場合は表面を先に洗浄してください。
- 2 汚れたまま施工しますとパネル表面に傷をつける原因になります。(特に砂等硬い物質)



※画像クリックで動画が開きます。

2 塗布の準備

- 1 薬剤を「よく振り」研磨剤がしっかりと「分散」したことを確認後に「バフ」に適量を

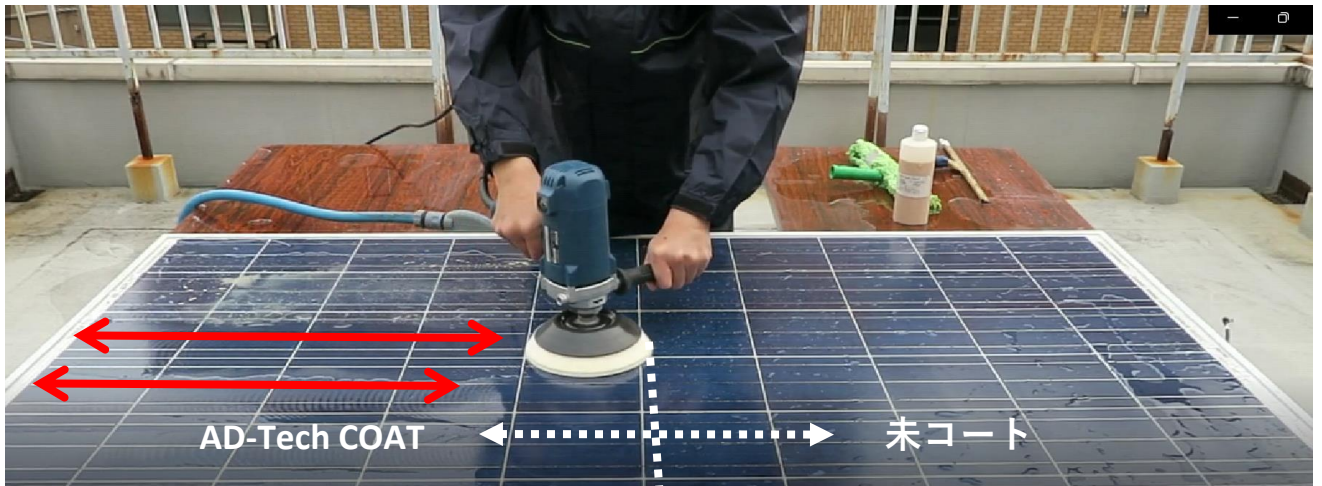
とります。



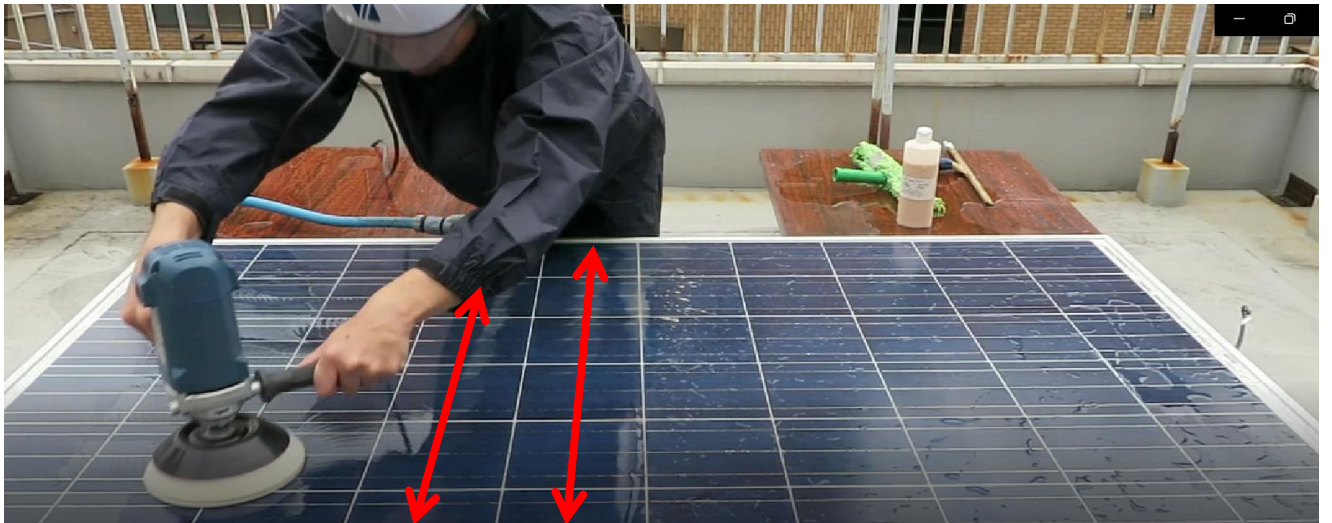
3 塗布

-1 パネル表面を「磨きながら塗り込み」ます。

※ 親水性効果の比較をするためパネル表面の半分だけを施工しました。



-2 薬剤の弾き具合を確認しながら薬剤がなじむまで磨きます。



-3 フレーム側もバフを当てていきます。

コーナー部等「バフ」がとどかない場合は「手持ちパッド」で手作業にて施工して

ください。



4 薬剤の研磨剤除去・親水確認

-1 すぐに水をかけて研磨剤を洗い流します。（放置すると研磨剤が固着して洗浄に手間取ります）

※ 薬剤の研磨剤はパネル表面に残りやすいため「シャンプー」を使ってしっかりと洗い流す。



-2 この時に撥水している箇所があれば、そこは再度コーティングする必要があるので、
親水状態の確認をしながら洗浄してください。

5 水切り

-1 親水状態になったことを確認できたら「スクイージー」を使用して水切りを行います。



6 乾拭き

- 1 水切り後に表面に研磨剤が残留すると乾いた時に白くなります。
この時は、再度水を掛けて研磨剤残留部をブラシで擦りながら除去し水切りしてください。

施工終了



注意

ガラス表面に固形物（砂など）が付着している場合はそのまま磨くと傷になる可能性がありますので、必要に応じて **① 事前に洗浄**をお願いします。



注意

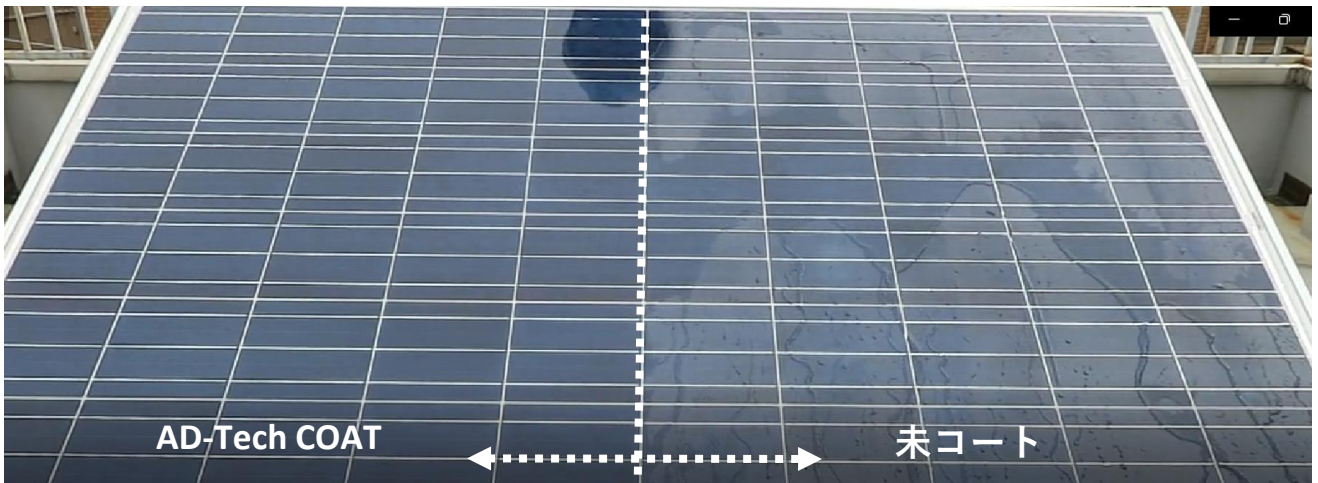
施工する現場によっては水や電気の手配が必要な場合があります。事前によくご確認ください。

7 施工での親水性効果の確認

- 1 パネル表面全体に水を散布。



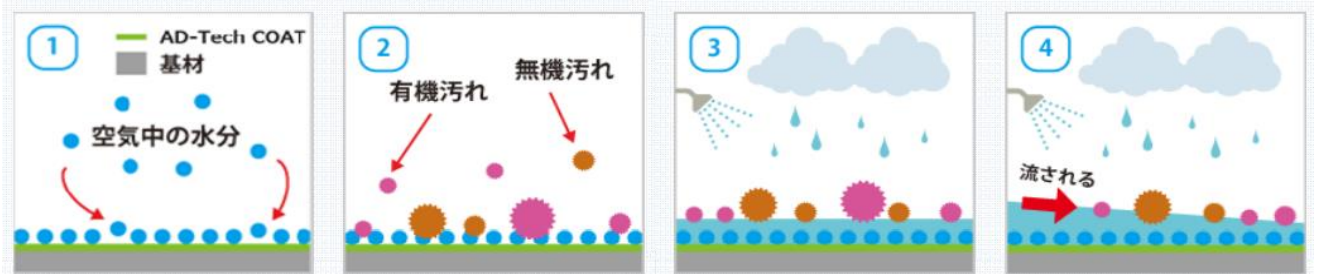
- 2 パネル表面を斜めにして親水性を確認



※ AD-Tech COAT の施工面は親水性になっていることが確認できます。

超親水性（セルフクリーニング）効果で清掃時間の短縮！ 水や洗剤の使用量低減！ 環境性・耐久性・安全性の向上！

1 防汚メカニズム



- ① 対象基材への塗布直後から機能を発揮！空気中にある水分を塗布面に吸着させ
水の膜を形成！
- ② 基材表面が水の膜でカバーされているので汚れが来ても水の膜に浮いた状態！
- ③ 雨やシャワーなどが塗布面にかかればその水が汚れの下の水と親和し汚れを一層浮かせた状態！
- ④ 雨やシャワーなどがさらに塗布面にかかれば水と一緒に汚れも流される！
傾斜があれば尚良好！

2 超親水性

塗膜耐候性：20年以上
参考耐用年数：20年以上

- 紫外線劣化がしない！
- 透過度が落ちにくい！



※画像クリックで動画が開きます。

※親水性効果が弱まってきたら上塗り施工が可能！

3

防汚性

■場所：京セラ 本社屋上 ■施工日：2007年9月29日 ■協力：京セラ



【経過・効果】
 2011年7月15日撮影。
 施工から4年近く経過していますが、
 ほぼ汚れが見えません。
 撮影時は1週間以上雨が降っておらず、
 少量の埃が乗っている程度でした。

4

降雪・火山灰・黄砂対策

■場所：青森県三沢市 ■施工日：2014年2月26日 ■協力：個人



【経過・効果】
 パネル表面に超親水の被膜が形成され、
 パネルと接する雪が水に変化すると、
 超親水効果で雪が斜面を滑り落ちます。
 積雪による発電の停止、雪の重みによる
 パネルの損傷を防ぐことができます。

■場所：鹿児島県 垂水市役所屋上 ■施工日：2013年2月25日 ■協力：垂水市役所



【経過・効果】
 左の写真は雨が降る前に撮影。
 親水性の被膜による帯電防止効果により、
 火山灰や黄砂を寄せ付けません。
 残った汚れも雨により流れ落ちていきます。

参考情報 | 足場板について



- アルミ製足場板に 5cm厚程度の角棒を切断して足場板にボルトで取り付けます。
- 足場板の片側に引っかけりのできる鉄板をボルトとナットで取り付けます。

